



第二回お客様説明会を開催しました。



小雪の舞う中、たくさんの方々にお越しいただきました。

去る2月13、14日の週末、第二回お客様説明会を開催いたしました。初日は朝から小雪の舞うあいにくの空模様でしたが、おかげさまでたくさんの方々にご来場いただきました。

昨年の暮れにも第一回の説明会を開催いたしました。その時ははじめてのお客様説明会ということもあり、不手際や準備不足が目立ちましたので、それを教訓に一生懸命準備して本番に臨みました。

今回からは、説明を社長の桂田が行いました。地球温暖化の問題から京都議定書、そして太陽光発電のシステムの説明、補助金の解説、そしてためになるおカネの話まで、「二時間も話せるやろか。」と不安がっていたのも嘘のように、説明し出したらあれもこれもと止まらなくなり、質疑応答の時間も超過してしまうほどの過熱ぶりで、上々の滑り出しとなりました。ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

ところで今回はお客様に八幡神社前「こころ」の白雪プリンをお出しました。これは、エコ事業部の白雪姫と呼ばれる社員(?)が、「これがずえったおいしいんですって。」とミョーなところにこだわりお出しすることになったものです。彼女なりにスイーツにはこだわりがあり「次回はコレ」と密かに心に決めたものがあるとか…。次回説明会はシャチョーの太陽光の説明はもちろん、スイーツもお楽しみに。

記念すべき第一件目の売電料金が振り込まれました。

エコ事業部の記念すべき第一号設置工事となった松永地区のO様宅太陽光発電システムが昨年暮れに発電を開始しました。昨年春から太陽光発電システムの将来性に着眼しておられたO様、弊社のエコ事業部立ち上げを待ってくださっていました。

関西電力より発電所として登録を受け、系統連係（関西電力に電力を売ること）したのが昨年12月9日、暗中模索の弊社エコ事業部の「練習台」になることを快諾してくださいました。おかげであれから設置を重ね、今では押しも押されぬ太陽光のプロ集団になることができました。

O様宅は地面設置型のシステム。南側に建物が決して建たない立地でしたので、この形が実現しました。おかげでご主人、雪が降ると朝起きるなりパネルの除雪に余念がないとか。まったくうらやましい限りですね。

ところで、このたび、O様からご連絡が。「太陽光の売電料金、入ったで。」とのこと、早速お伺いしてどれくらいの売電効果があったかを見せていただきました。

それによると、1月20日くらいに検針表が入っていたということで、売電量は138kwh、売電料金は6,624円、もちろん、kwhあたり48円の倍額買取です。

ちなみに、設置前年の一月の買電料金は16,470円、ガス代が3,709円でしたので、合計20,179円の光熱費がかかっていましたが、太陽光設置と一緒にガス台からIHクッキングヒーターに取替え、ガス代がなくなりました。それで設置した後の一月の電気代が13,428円、光熱費が6,751円も安くなった計算です。これにはご本人様もビックリ。

「一月は結構天気がよかったからねえ。それと、除雪が効いたかなあ。」とほくほくでした。ちなみに振込は2月10日。国の補助金も2月20日には支払われたそうです。



はじめての設置を終えてひと安心のスタッフです

0 様宅2010年1月のデータ（速報値）

	設置前年（2009）	設置後（2010）	差額	摘要
買電 電気代	16,470	13,428		IHにしたのに安くなっています。
ガス代	3,709	0		ガスははずしたのでゼロです。
光熱費合計	20,179	13,428	6,751	
売電 電気代		6,624	6,624	倍額買取の成果です。
合計		13,375		

設置場所：小浜市松永 方位：南 構造：地面設置（YR工法） 出力：3.36kw（160w×21枚）

シマグチくんのつぶやき…

いやー、O様宅の設置はホント大変でした。もと畑だったところなので下がぐちゃぐちゃでねえ、合羽はどろどろオマケにトラックはグワるわで大それたよ。でも設置が終わってキラキラかがやくパネルを見たときは感激しました。結構発電してるって聞いて二重にうれしいです。一月は一年で一番電気使うし天気悪いんですけどね。これからが楽しみです。

編集後記

お客様説明会にたくさんの方におこしいただいたので、とてもうれしくて、その勢いで「太陽光NEWS」を創刊しました。創刊とは言っても次はいつ出せるかわかりません。仕事の合間を見ながらできるだけマメに出していこうと思います。お客様説明会にご出席くださった方、太陽光のオーナー様、お知り合いの方々にお届けしていきます。

太陽光発電の「宣教師」の気持ちで、世のため人のため地球のために太陽光発電を広めるために、少しずつ自分も勉強しながらご案内していきます。お知らせしたいことがてんこ盛りの太陽光発電システムです。不定期に刊行して参りますので、末永くおつきあいください。